

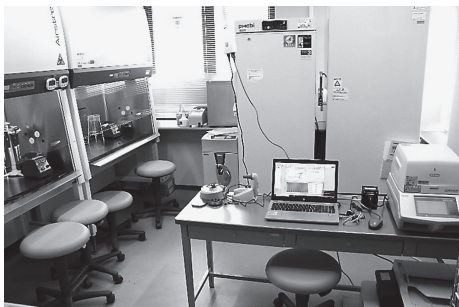
PCR検査室を運用開始

府内の実習生に無料検査

京都薬大

京都薬科大学は15日、校舎内に開設した新型コロナウイルスのPCR検査室の本格運用を開始した。京都府内で実務実習を受ける同大学の学生を対象に検査を実施する。該当する学生の検査費用は無料。

1月に京都市から衛生検査所として認可を受け、校舎の4階にPCR検査室を開設した。担当職員などが事前シミュレーションを重ね、本格稼働に至った。



校舎4階に開設したPCR検査室

実務実習を受け入れる病院や薬局からPCR検査に「よる非感染の証明を求められるケースが多く、体制を整備した。府内で実務実習を受ける学生のうちPCR検査が必要な学生を主な対象とし、のべ約50人に検査を実施する計画だ。

採取した唾液からリアルタイムPCR法で感染の有無を調べ

る。処理検体数は最大で1日40検体。現在のところ対象外の学生関係者や学外者の検査は行わないが、今後、行政から要請があった場合には対象者を広げる体制を整えている。